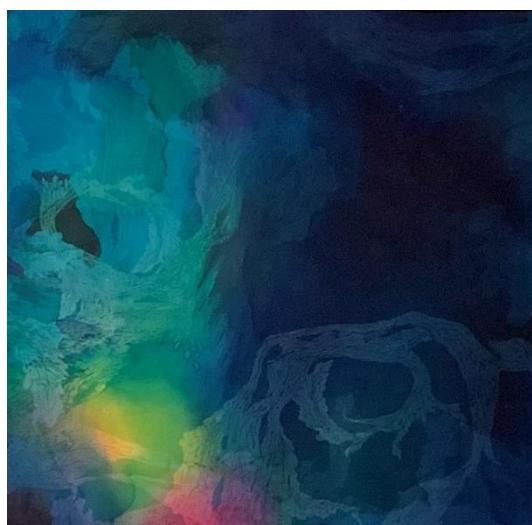
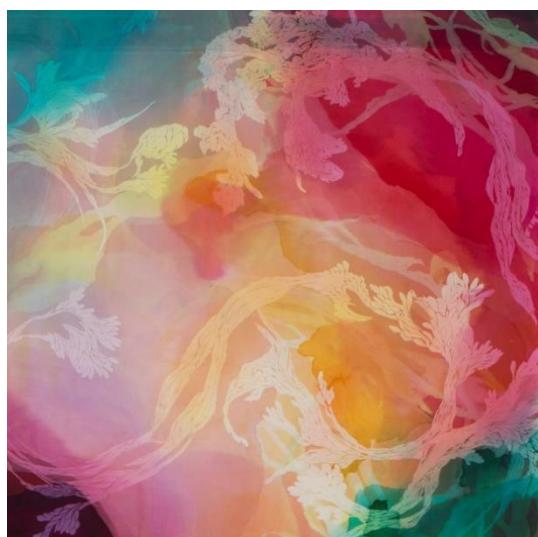
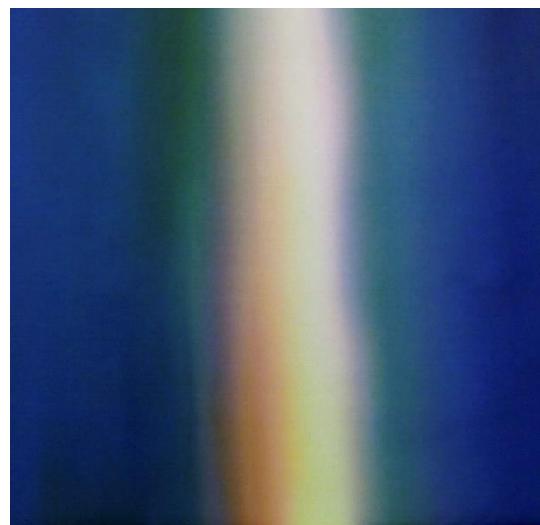


染色で光をもたらす

染織作家 河村尚江 *Naoe Kawamura*



「陽炎」(1993年) 素材:絹/技法:友禅染め・型染め

色彩による安らぎの世界 —美濃友禅のコンセプト



「月華」(2014年)素材;絹/技法;友禅染め・型染め



「燭光」(2020年) 素材;絵絹/技法;無線友禅染め

絵絹(えぎぬ)を染める

近年、染色の新しい素材となる絵絹と出会いました。シルクロードにより西方から運ばれてきた絹は、日本でも古くから画布として用いられ、「絹本」の仏画や絵巻などの作例は数多く残されています。絵を描くために作られている絵絹を染色する事は全く新しい試みですが、日本で育まれた絹文化を自分なりに解釈し、表現の可能性を追求しています。絵絹を染め上げた作品は、これまでの染色表現とは全く異なる、鮮やかで深遠な色と光沢が特徴であり、色が前面に出て脳裏に余韻として残ります。絵絹との出会いにより、色の力を最大限に発揮する染色作品を生み出すことができました。

日本に残された唯一の絵絹の産地である岐阜県各務原市のはたらきかけで、絵絹製造所と絵絹を染めるプロジェクトを立ち上げました。色がもたらす力をさらに表現できるようになり、作品に幅と奥行きが増し、人の心に届く色を極めていく契機となりました。

文様とのたわむれ 一友禅染め・型染め

作品に用いる文様の型や色彩は、自然の景観や植物、音や宇宙などからインスピレーションを得て表現します。友禅染め・型染めの技法により色を染め重ねると思いがけない深みが出て、その魅力に引き込まれます。



色彩のもつ力を追求

色には人の心を動かす力があります。色の重ね合わせにより光を生み出し、光を放つ作品作りを目指しています。色彩とそれがもたらす光は人々の心に届き、それが力になると信じています。染色で光をもたらす、それが私の思いであり原動力です。



伝統とコンテンポラリーが交差する私の染色表現は、世界中でも唯一のものと思います。

透明感のある色を何層にも重ねる事で鮮やかで深みのある色彩を生み出せるのが染色の魅力。

光を通して様々な表情を見せる、天から光のシャワーが降り注いでいる錯覚を与えるような表現。

絵画など他の媒体では表せない独特の世界を日々追求しています。

また、染めた布は様々な形に変化し、空間や人を飾る衣装に展開できます。

空間に作品を入れると空気感が一気に変わるのが染織のもつ力です。

制作のコンセプトは、自然界から受けたインスピレーションを表現する事です。自然の色には人々の心を癒し、寄り添ってくれる力があります。染める色は自然界に近い色彩を追求しています。

染織による色の力で、癒しを届けられたらと思います。



個展会場(各務原市立中央図書館 2020年 岐阜)

連絡先；河村 尚江

〒500-8107 岐阜県岐阜市高岩町13番地 河村尚江デザイン事務所

TEL;058-262-8257/090-8150-5063 Mail: naoe@naoe-kawamura.com

Website; <https://naoekawamura.com/>



NaoeKawamura

KINOMO で世界は一つに

東京2020オリンピックにちなみ
各国の特徴を染めた着物の制
作(イマジンワンワールド・
KIMONO プロジェクト)に採択さ
れ、コソボ共和国を担当。

「各国を映した KIMONO で世
界が手をつなごう！」の理念の
基に、全国の着物と帯の作家が
技術と意匠を凝らして 200 数か
国の自然や歴史、文化を反映さ
せた KIMONO を作り上げた。
東海圏での友禅作家としての採
用は、ただ一人。

KIMONO の色彩はコソボの国旗
の色である青色と黄色を用い、



コソボ共和国の着物(河村尚江制作)

意匠は伝統的なドレスの柄、真上と横から見た図書館の
風景、国の神として祀られる土偶、コソボの中心街に架か
る橋を用いました。

コソボの国の平和を祈り、未来に架かる希望の橋でありた
いという願いや、イマジンワンワールド KIMONO プロジェ
クトの理念である、KIMONO を通じて、『世界はきっと、ひ
とつになれる』を目指して制作いたしました」



アトリエでの制作風景

河村尚江 Naoe Kawamura



古くより織物で栄えた歴史ある美濃の地において、友禅染め・型染めの伝統美と現代美の調和を織りなす「美濃友禅」の世界を創り上げました。

友禅の技法と、鮮やかな色彩とダイナミックなグラデーションによる抽象表現を融合させた「美濃友禅」は、東洋で育まれた絹文化をさらに深める可能性に満ちた表現です。

色の持つ力で、この混迷した現代に光をもたらす作品、人の心に寄り添える作品の制作を目指しています。

《プロフィール》

- 1971 年 岐阜県生まれ
1994 年 多摩美術大学デザイン科染織デザイン専攻卒
1996 年 多摩美術大学大学院デザイン科修了
1994 年 第 13 回染織作品展 入選:横浜シルク博物館（横浜）
1995 年 国際丹南アートフェスティバル'95 入選（福井）
2001 年 国民文化祭 入選（広島）
2003 年 織部 in NY クラフト展 入選（アメリカ）
2004 年 ジャパンテキスタイルコンテスト'04 入選（愛知）
2010 年 PARIS 芸術生誕録展「芸術生誕録讃賞」（フランス）
ショパン生誕 200 周年魅惑のオクターブ アートラベル展
「美の旋律芸術賞」（フランス）
2012 年 和の宝珠録 チンギスハン生誕 850 周年記念
「豪日知悠久芸術アートタイル賞」（モンゴル）
2013 年 ゴッホ生誕 160 年記念 ジャパン芸術祭「金賞」（フランス）
第 99 回光風会「中日賞」
2016 年 第 102 回光風会「奨励賞」
2017 年～2020 年 個展 河村尚江染織展:ノリタケの森ギャラリー（名古屋）
2017 年～2018 年 個展 Naoe Kawamura Textile Art Exhibition (New York)
2018 年 個展 河村尚江染織展:名古屋三越栄店（名古屋）
2019 年 企画展:日本橋高島屋(東京)
第 105 回記念光風会展「光風会会友賞」
2020 年 岐阜商工会議所「わかあゆ賞」
個展 河村尚江染織展:各務原市立中央図書館（岐阜）